

2025 年 2 月 18 日

各 位

株式会社福井銀行

「小水力発電事業による地域活性化等に関する協定」の締結について

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）は、福井県の地方創生と脱炭素社会の実現に資する小水力発電事業協業のため、株式会社森とみずのちから（代表取締役 貝本 隆三）と「小水力発電事業による地域活性化等に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。

記

1. 背景と目的

株式会社福井銀行は地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現に取り組んでいます。株式会社森とみずのちからでは、山が持つ自然資本の価値向上と地域活性化を目指す小水力発電事業を軸として、事業適地の調査や開発などを行っています。

両者の理念には「地域活性化」と「脱炭素社会の実現」が共通して掲げられております。福井県の水資源を価値化していくことで、両者の理念を共に達成していくために協業に至りました。具体的には、株式会社福井銀行が長年築いてきた信頼やネットワークと、株式会社森とみずのちからが持つ小水力発電所の開発ノウハウを掛け合わせることで持続可能な事業と地域づくりを目指します。

2. 連携事項

両者は、協定の目的を達成するために、以下のとおりの役割分担を基本として連携し協力します。

○当行の役割

- ・ 地域、自治体とのパートナーシップ体制の構築に向けた支援

○株式会社森とみずのちからの役割

- ・ 案件の企画・設計
- ・ コンサルティング全般（小水力発電事業にかかるノウハウの提供）

○両者で共同して行う事項

- ・ 可能性調査

3. 協定締結日

2025 年 2 月 1 日

4. 【株式会社森とみずのちから】の概要

所在地	奈良県吉野郡下市町新住 1118
代表者	代表取締役社長 貝本 隆三
設立	2022 年 12 月 16 日
事業内容	・ 発電所の企画 ・ 発電所の可能性調査 ・ 発電所の保有 ・ 発電所の運用/管理 など
特徴・沿革	吉銘グループ（本社：奈良県吉野郡下市町大字新住 1118、代表取締役：貝本 隆三）と飛驒五木グループ（本社：岐阜県高山市江名子町 2715－11、代表取締役：井上 正博）が小水力発電事業による山の価値向上を目指し設立。地域活性化と脱炭素社会に貢献していくため、全国各地で小水力発電事業を推進。

以 上